

令和 6 年度 第 6 回学校運営委員会 議事録

日時 令和 7 年 3 月 6 日（木） 17：00～

場所 緑丘中学校 ミーティングルーム

1. 学校関係者評価委員長挨拶・報告書概要説明

令和 6 年度学校関係者評価委員会報告書については、以下の通り。

- ・生徒・保護者・地域を対象にしたアンケート調査結果や教職員の自己評価を基にした報告が行われた。
- ・学習資料の充実に関する評価は高いが、保護者からの理解が不足している。
- ・教育 DX の推進においても同様の傾向が見られる。
- ・いじめに関する問題が指摘され、SNS を通じたコミュニケーション不足が原因とされる。
- ・部活動報告について

→部活動の報告や発表が定期的に行われているかどうかが問題となっている。PTA や学級ごとの活動報告を通じて、子どもたちや保護者に部活動の状況を知らせることが提案されている。これにより、帰宅部の生徒も部活動に興味を持ち、参加する可能性が高まると考えられており、学校のホームページを活用して部活動の詳細を発信することも提案されておる。しかし、教員の負担を考慮しつつ、全体に対する報告の改善を検討する意向が必要との意見もある。

2. 校長挨拶

1 年のまとめとなるが、運営員の協力に感謝し、来年に向けてさらに進んでいきたいと考えている。

高校の入試が終わり、卒業後の進路も決定した、中学校の卒業式は 3/19 で、1・2 年生も含めて練習を進めている。

1 点目として、世田谷区全体で自己肯定感や自尊心が低い傾向にあり、これはいじめの原因にもなり得る。自信がない子どもたちは他者を見下すことで自分を優位に立たせようとすることがある。

緑丘中学校では7割の子どもが自信を持っていると答えているが、3割は自信がないと考えている。これは学力とは別の非認知能力の問題であり、自分の気持ちを強く持つことや他者の気持ちを考える力が不足していることが原因と考えている。

この問題を解決するために、緑丘中学校とその関連の小学校3校、幼稚園、保育園が連携して、子どもたちに非認知能力を学ばせる取り組みを進めたいと考えており、アイデアや協力をお願いしたいと考えている。

2 点目として、保護者の学校への興味関心が薄いという指摘がある。学校としてもっと多くの意見や愛情を子どもたちに注ぎたいと考えており、PTA の皆さんには相談しながら活動を増やしていきたいと思っています。

3 点目として、不登校の問題がある。世田谷区でも力を入れており、本校では「ホットルーム」という部屋を用意したが、無制限にオープンすると逆効果になる可能性があるため、一定のルールが必要と考えている。この部屋の運営には地域や町会の協力が必要で、例えば2時間程度子どものお世話をしてくれる方がいると助かる。児童館とも協力して具体的な活動を進めていきたいと考えており、来年に向けて、教室に入りづらい子どもたちのための良い場所を整備したく、運営委員会の協力をお願いしたい。

3. 今後の予定

- ・地域イベントへの参加を促進し、ボランティア活動を広げる。
- ・ホームページやお知らせを通じて、学校活動の情報発信を増やす。
- ・部活動の報告を定期的に行い、活動内容を広く周知する。
- ・入学式：4/8(火)
- ・体育大会：5/31(土)
- ・合唱コンクール：10/22(水) 世田区民ホール

3. 意見交換・その他

- ・次年度の学校運営委員会組織

PTA 選出メンバー:

関口氏、有森氏は今年度退任。次年度も PTA から新たに選出される予定

別室登校:

別室登校は令和 7 年度から開始。地域のとの連携が重要となっている。

※次回予定

→未定